



議会だより



学校給食地場食材利用拡大事業(新規)に113万円を計上



女性農業者グループの活動に補助金、予算額150万円



鳴門の渦潮世界遺産登録に向けて関係予算419万円を計上



市外からの転入促進のため、マイホーム取得補助金5,600万円を計上



平成27年3月にオープンした「美菜恋来屋」。平成28年度は第二期工事(駐車場)に係る経費等3,199万円を予算計上



市役所来庁舎への運賃助成を含む「らん・らんバス」関係予算1億1,444万円

平成28年度南あわじ市予算案を審査



6～7ページに関連記事



予算審査特別委員会を4日間にわたって開催し、平成28年度の予算を審査



道路橋梁等長寿命化事業1億4,080万円

主な内容

- ・ 第65回臨時会の結果 P 2～3
- ・ 第66回定例会の結果 P 4～12
- ・ 一般質問 P 13～19
- ・ 委員会調査レポート P 22～23

■議案内容
27年10月27日発生の公用車事故の損害賠償額の決定及び和解について。

損害賠償額の決定及び和解

■主な質疑
問 強風によりドアが駐車中の隣の車へ接触

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
廃校となった元津井小学校校舎等建物を民間へ譲与する。譲与の相手方は、社会福祉法人淡鳳会で、高齢者福祉関連施設等整備運営事業「福祉の里」として活用する。

津井小学校跡地に「福祉の里」を建設
淡鳳会に無償譲渡

■主な質疑
問 建設予定の4棟の施設の機能や完成予定年度は。

■議決結果
賛成多数で原案可決

■議案内容
問 既存の校舎の取り壊しや整備などにかかる金額は。

■議決結果
賛成多数で原案可決



▲福祉の里鳥瞰イメージ図

議決結果一覧

提出者	議案名	議決結果 (議会の意思)	各議員の賛否															
			中村三千雄	川上命	阿部計一	登里伸一	北村利夫	柏木剛	森上祐治	印部久信	長船吉博	吉田良子	廣内孝次	木場徹	小島一	谷口博文	熊田智彦	
市長	27年度一般会計補正予算(第5号)の専決処分	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	27年度一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	財産の譲与(元津井小学校)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	損害賠償額の決定及び和解(10月27日発生の公用車事故)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長(原口育大)は表決に加わらない。
(○は賛成、×は反対)



▲ふるさと南あわじ応援寄付金特産品カタログ

第65回南あわじ市議会臨時会が1月22日、28日の会期で開かれ、市長より提出された議案4件について審議が行われました。議案の内容と主な質疑及び採決の結果をお知らせします。

臨時会

- 1月22日 本会議1日目(議案上程ほか)
- 1月22日 総務常任委員会(議案審査)
- 1月25日 産業厚生常任委員会(議案審査)
- 1月28日 本会議2日目(採決ほか)

■主な質疑
問 歳入に計上している、ふるさと南あわじ応援寄附金3億5500万円は、いつの時点の金額であるのか。

■議決結果
賛成多数で原案可決

歳入

■議案内容
ふるさと応援寄附金の増加に伴い、返礼品の贈答のための管理委託料を追加するなど、歳入歳出それぞれ5億60万円を追加する。

■議案内容
問 返礼品の請求から到着までの期間は。

■議決結果
賛成多数で原案可決

歳出

■議案内容
問 返礼品の請求から到着までの期間は。

■議決結果
賛成多数で原案可決

ふるさと応援寄附金の増加に伴う補正予算
27年度一般会計補正予算(第6号)



第66回南あわじ市議会定例会が2月22日、3月23日の会期で開かれ、市長より提出のあった議案等71件を審査しました。また、議会からは議案2件を提案し、審議しました。

主な議案の内容と質疑、採決の結果をお知らせします。また、全議案の議決結果一覧表を掲載します。



▲定例会の風景

平成28年度南あわじ市予算を可決

一般会計 261億5,000万円
特別会計 226億528万8千円

3月定例会の日程

2月22日	定例会第1日目 (議案上程ほか)
" 24日	" 第2日目 (")
" 29日	" 第3日目 (一般質問)
3月 1日	" 第4日目 (")
" 3日	" 第5日目 (" 、議案追加上程)
" 8日	予算審査特別委員会 (議案審査)
" 9日	"
" 11日	"
" 14日	"
" 15日	総務常任委員会 (議案審査)
" 17日	産業厚生常任委員会 (議案審査)
" 23日	定例会第6日目 (採決ほか)

人事案件

(敬称略、順不同)

教育委員会委員の任命

同意 宮崎 典弘 (広田)
任期 (平成28年3月31日~32年3月30日)

人権擁護委員候補者の推薦

適任 清川 礼子 (広田)
折口 一美 (阿万)
任期 (平成28年7月1日~31年6月30日)

農業共済事業運営協議会委員の委嘱

同意 横 博文(倭 文)、米田信次(阿那賀)
岸本敏彦(神 代)、中永好宏(倭 文)
山口恭弘(北阿万)、原田 守(阿 万)
任期 (平成28年4月1日~31年3月31日)

歳出

▼食の拠点施設第2期工事調査設計業務委託料 1400万円の減額

▼新規就農総合支援事業補助金 1050万円の減額

▼生活困窮者自立支援事業補助金 (国庫補助金) 730万円の減額

▼臨時福祉給付金 給付事業費補助金 (国庫補助金) 833万円の減額

▼地方創生加速化交付金 (国庫補助金) 8千万円の追加

▼大鳴門橋記念館大規模改修に県から補助金 (県補助金) 3億8800万円の追加

▼生活困窮者自立支援事業補助金 (国庫補助金) 730万円の減額

▼臨時福祉給付金 給付事業費補助金 (国庫補助金) 833万円の減額

▼大鳴門橋記念館大規模改修に県から補助金 (県補助金) 3億8800万円の追加

歳入

▼大鳴門橋記念館大規模改修に県から補助金 (県補助金) 3億8800万円の追加

歳入

▼大鳴門橋記念館大規模改修に県から補助金 (県補助金) 3億8800万円の追加

▼大鳴門橋記念館大規模改修に県から補助金 (県補助金) 3億8800万円の追加

大鳴門橋記念館大規模改修に県から補助金

平成27年度一般会計補正予算(第7号)

のメカニズムを再現した大型の水槽模型を設置する予定である。

地方創生加速化交付金(国庫補助金)8千万円の追加

どのような事業を行うのか。

2種類あり、1つは「あわじ国」シティプロモーション事業の継続事業として5千万



▲大規模改修工事を行う大鳴門橋記念館



▲ドローンを使った空撮で農地の現状を調査する(イメージ)



▲灘黒岩の水仙

減額の理由は、当初1500万円計上していたが、実績として5人分の経費となったため。

平成28年度 予算案を審査

平成28年度一般会計・特別会計等予算（15件）

28年度一般会計・特別会計予算は「予算審査特別委員会」を設置して4日間にわたって審査した。

予算審査特別委員会

委員長 森上 祐治
副委員長 蛭子 智彦
委員 議長を除く 全議員

審査過程で委員から出された主な意見などは次のとおり。

一般会計予算

歳入

▼固定資産税の滞納
市税のうち固定資産税の滞納繰越額の占める割合はたいへん大きい。滞納者に納税の意

生活保護者への支援

直近の被保護世帯数は235世帯であり、社会福祉法の基準240世帯に対して職員3名との基準通りで支援にあたっている。被保護世帯は増加傾向にあるので、年度途中であっても職員を増員する仕組みを作り、不正受給の見逃しや、基本的人権をないがしろにすることのないようにされたい。

新規就農総合支援事業補助金

補助対象は人・農地プランの策定地域の新規就農者に限定され、農業をするために必要な倉庫については対象外とされている。都会から来て、農業を始める人が順調に就農できるよう市独自の施策を検討するとともに

歳出

マイホーム取得補助金

マイホーム取得補助金は、転入者による人

ふるさと南あわじ応援寄附金

「南あわじの特産品」の取組みを開始したこ

平成28年度南あわじ市予算

一般会計 261億5,000万円 (前年比+1.0%)
特別会計 226億528万8千円 (前年比+8.6%)

内訳として

- ・国民健康保険特別会計 80億3,620万8千円
- ・介護保険特別会計 48億4,939万7千円
- ・ケーブルテレビ事業特別会計 18億6,123万4千円
- ・下水道事業会計 60億2,169万8千円
- ・他10特別会計 18億3,675万1千円

合計 487億5,528万8千円 (前年比+4.4%)

思が余り見られず、分納に応じていただけない場合に財産調査等を行い、差し押さえを行っているが、生活の困窮状態の改善の見通しがなかったり、生活保護の認定や滞納者が行方不明になったりした場合に不納欠損を行っていている。早めの対応を心がけ、市民の公

口増を目的とした総合戦略の事業の一つである。これは、市内に住んでいる人には恩典がなく不公平が残る事業である。市内の活性化を図るためにも、市民についても対象とするよう、事業の見直しを図ら

ともあり、昨年の寄附金は4億5千万円を超え、県下で一位となったが、市内の方で寄附された方は少ない。市内の方が関心を持っていただけるような啓発の検討をすべきである。

学童保育

小学校内の空き教室などを利用して行っている学童保育の新規開始に向け、湊及び辰美小学校にエアコンを設置の予定であるが、未取り組まれない。

また、校区外通学者についても、特別な理由を十分検討し、学童保育利用について配慮されたい。



に、国、県、市が連携してバックアップできるように考慮されたい。

防災訓練

兵庫県の地震・津波住民一斉避難訓練等の合同防災訓練が本市をメイン会場に開催される。「自分の命は自分で守る、家族の命は家族で守る、地域の命は地域で守る。」を合言葉に、大規模かつ多数の市民参加が得られる訓練となるよう検討されたい。

職員構成

平成27年度当初における臨時職員数は、短時間勤務者を含め395人と正規職員の約5分の4を占めている。南あわじ市の行政は臨時職員の低賃金によって支えられていると言っても過言ではない。

また、自衛隊の協力を得た輸送訓練等についても検討されたい。

学校給食地場食材料用拡大負担金

地場産の食材を使った給食を食べていただき「ふるさと南あわじ」を思う気持ちを育てる食育への負担金であるが、魚ばなれが進んで

特別会計予算

国民健康保険特別会計予算

国民健康保険税は所得のない子供につ

国民宿舎事業会計予算

利益剰余金が前年度に比べ減っている。職員のやる気を起こさせる雰囲気醸成するとともに、民間でもできることは民間への検討が必要と考えられる。

また、地元の観光業者と誘致・誘客の議論を行う場、共存するための共通の目標等に協働した取り組みについても検討されたい。

議員より修正案

一般会計のマイホーム取得補助金を400万円増額し、減債基金積立金より400万円を減額する修正案が、蛭子智彦議員他1名より提出された。

修正理由

住宅取得助成金による人口増加対策には賛成するが、市内在住者に対する住宅取得への支援がない。27年9月決算審査委員会審査報告を尊重し在住者への固定資産税の減免制度に早急に取り組むべき。

討論

▼一般会計予算修正案 賛成 吉田良子議員

討論要旨

人口減少に歯止めをかけるため呼び込み型のマイホーム取得金も必要だが、若者が地元

の親元で生活するために新築住宅を建設しようとした場合などに助成制度がないことから市民にも拡充を求める。

▼後期高齢者医療保険特別会計 反対 吉田良子議員

討論要旨

75歳以上の保険料が2年に一度の見直しで、均等割が694円引き上げられ4万8297円に、所得割が0.47%引き上げられ10.17%と高齢者に重い負担になる。高齢者、医療費の増加がこれから増えることから制度の廃止を求める。

議決結果

一般会計の修正案は否決。原案は賛成多数で可決。特別会計14件は賛成多数で可決。

南あわじ市消費生活センター 条例制定

■議案内容

関係法の改正により、条例で定めるものとされた、市が設置する消費生活センターの組織及び運営並びに情報の安全管理に関する事項について定める。

■主な質疑

問 今回条例制定に至った経緯や職員数などは。

答 今までも消費生活センターを運営していたが、昨今増加の消費者問題に対応するため、消費者庁より条例で定めるものとされた。職員数はセンター長を商工観光課長が兼務し、臨時職員3名が平日午前9時から午後4時まで勤務し、時間給1000円を支払っている。



▲消費生活センター相談コーナー
(南あわじ市役所別館1階)

▲消費生活センター
(☎43-5099)

得を目指したい。

■討論
反対 吉田良子議員

■討論要旨

26年度、市の消費生活センターの相談件数は172件で、高齢者が約4割を占め、また相

談内容がインターネットの情報サービス、悪徳商法など複雑化、多様化している。職員体制を充実し、開所時間を4時まででなく見直しが必要。
賛成多数で原案可決

松帆銅鐸調査研究委員会 条例制定

■議案内容

松帆銅鐸の歴史的価値を勘案し、今後、調査の実施に当たり、市が判断すべき重要な事項を諮問するため、考古学の有識者からなる合議体を設置する。



▲松帆銅鐸

問 委員会の開催頻度は。

答 奈良文化財研究所にて年2、3回の開催を検討。

問 委員の学識経験者に地元の方が少ない理由は。

答 科学的調査は様々な分野の専門職の方で研究していただき、その後の活用などは、市

■主な質疑

問 委員会の開催頻度は。

答 奈良文化財研究所にて年2、3回の開催を検討。

問 委員の学識経験者に地元の方が少ない理由は。

答 科学的調査は様々な分野の専門職の方で研究していただき、その後の活用などは、市

■議決結果

賛成多数で原案可決

公の施設の指定管理者の指定 (灘黒岩水仙郷)

■議案内容

灘黒岩水仙郷の指定管理者に「灘・沼島観光ふるさと会」を指定する。指定期間は28年4月1日から5年間。

■主な質疑

問 協定書の中で、「開園期間中に、気象状況など不測の事態により営業不能となる場合の

■議決結果

賛成多数で原案可決

赤字に関しては市と協議する」という条文を追加した理由は。
答 27年度、この条文はなかったが、1月未の積雪被害により休業したことを受け、指定管理者の負担軽減のため追加したもの。

職員の給与に関する 条例等の一部改正

■議案内容

人事院勧告の内容を本市職員の給与制度に反映させるなど。

■主な質疑

問 この条例改正により、正規職員の給与は若干増額となるが、非正規職員の給与はどう

公の施設の指定管理者の指定 (休日応急診療所)

■議案内容

南あわじ市休日診療所の指定管理者として、一般社団法人南あわじ市医師会を指定する。指定期間は28年8月1日から平成38年3月31日まで。

■主な質疑

問 いつから移転後の運営を行うのか。

答 8月7日(日曜日)からである。

問 協定書の中で、3万円を超える施設の修

繕は、市が指定管理者と協議の上実施すると規定している理由は。
答 従来から3万円を基準としており、基本的に市が修繕するという解釈をしている。今回、施設が改修されたことで、修繕は減少すると思われるが、今後3万円の基準により修繕する。

■議決結果

賛成多数で原案可決



▲新たに休日応急診療所となる旧南淡福祉保健センター

なるのか。

答 嘱託職員の月給支給者には正規職員と同じように改正する。

問 非正規職員のうち、嘱託と臨時の人数の内訳は。
答 嘱託が159人、臨時が236人である。

問 非正規職員のうち、嘱託と臨時の人数の内訳は。
答 嘱託が159人、臨時が236人である。

■討論

反対 蛭子智彦議員

■討論要旨

今回の給与の引き上

■議決結果

賛成多数で原案可決

地方活力向上地域における 固定資産税の不均一課税に 関する条例制定

■主な質疑

問 条例の概要は。
答 地域再生法に基づき、市内の地方活力向上地域内で、本社機能を有する業務施設の新設または増設を行う認定を受けた事業者に対して、固定資産税の不

均一課税による税制面での支援を行うことで、就業機会の創出

■議決結果

賛成多数で原案可決

■議決結果

賛成多数で原案可決

農林水産部を設置

南あわじ市行政組織条例の一部改正

■議案内容

「農商部」が所管する事務を、本市の主要産業である農林水産部に特化するため、部の名称を「農林水産部」に改めるなど、所要の改正を行う。

■主な質疑

問 商工観光課を企画部に加え、商工観光部としなかつた理由は。
答 企画部ふるさと創生課の定住対策及び企業誘致に関する事務が、商工観光課の起業

■議決結果

賛成多数で原案可決

平成27年度特別会計補正予算

国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

国民健康保険 保険給付費1億922万5千円を増額している。医療費が増えている理由は、

■ 議案内容 保険事業勘定の歳入歳出それぞれ1億2765万6千円を追加するなど。

議会関係条例の改正

市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

■ 議案内容 一般職員と同様、議員についても期末手当の引き上げを行うため、所要の改正を行う。

議会委員会条例の一部改正

■ 議案内容 行政組織条例の一部改正に伴い常任委員会の所管を改正する。

■ 議決結果 賛成多数で原案可決(2件)

後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

■ 議案内容 歳入歳出それぞれ338万2千円を減額する。

■ 主な質疑

問 医療費の動向は。 答 平成25年度から26年度では、兵庫県下で約3%の伸びがあり、南あわじ市では約6%の伸びがあった。

■ 主な質疑

問 一人あたりの医療費の状況は。 答 25年度の兵庫県平均が90万5881円、本市が87万7404円。26年度の県平均が91万5991円、本市が93万5245円。

均が90万5881円、本市が87万7404円。26年度の県平均が91万5991円、本市が93万5245円。

ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第3号)

■ 議案内容 歳入歳出それぞれ216万円を追加する。

■ 主な質疑

問 データ放送が始まり、便利になったが、「利用方法が分からない」という視聴者への対策は。 答 自主放送番組の中で操作方法を紹介しており、またケーブルテレビ局でも相談を受け付けている。

■ 議決結果 賛成多数で原案可決

税条例等の一部改正

■ 議案内容 国において税関係届出書類等に記載する個人番号の取り扱いが整理されたことに伴う条例改正。

■ 主な質疑

問 マイナンバーの取り扱いがどのように整理されたのか。 答 国税を申告する際、同時に複数の書類を提出するときに、納税義務者の負担を軽減するために、個人番号の記載を要しないとしている。地方税も国税の考え方に準じて改正している。

■ 議決結果

賛成多数で原案可決

財産の無償貸与(旧丸山小学校)

■ 議案内容

平成5年度に閉校となった旧丸山小学校の土地を梅澤糧穀株式会社(姫路市)に無償貸与し、地域振興等を図る。無償貸与期間は28年4月1日から30年間。

■ 主な質疑

問 貸与後、事業者は

■ 議決結果 賛成多数で原案可決

その他条例制定

地方公務員法の改正等に伴う条例制定など、次の3議案については、審査の結果、いずれも賛成多数で原案可決された。

職員の退職管理に関する条例制定

■ 主な質疑 条例の概要は。

答 営利企業等に再就職した退職職員が、現役時代に関わった業務において、在職していた組織の現役職員に対する契約事務等の働きかけを禁止することなどを定めている。

職員の配偶者同行休業に関する条例制定

■ 主な質疑 条例の概要は。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

■ 議案概要

職員の早出遅出制度の対象となる子の範囲を広げる。

■ 主な質疑

問 今回、「育児又は介護を行う職員の早出遅出勤務」の制度が拡充されたが、対象となる職員は何名いるのか。 答 現在、この制度を利用している職員はいない。

議決結果一覽

議長(原口育大)は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対、-は欠席)

Table with columns for proposer, proposal name, decision result, and individual council members' votes (賛否).

一般質問 市政を問う

平成28年度の施政方針・予算案に対する総括質疑と市の一般事務に関する一般質問が行われました。

2月29日、3月1日、3日の3日間にわたって、12人の議員が登壇し、市政を問いました。

なお、市ホームページでさんさんネットで放送した「一般質問」の番組を動画配信していますので、ご覧ください。

閲覧方法 「市ホームページ」→「南あわじ市議会」→「録画放送」
→「一般質問の録画配信」

●答弁者は次のとおり表記しています。

市長→**長**、川野副市長→**川**、矢谷副市長→**矢**、教育長→**教**、危機管理部長→**危**、企画部長→**企**、総務部長→**総**、市民部長→**市**、福祉部長→**福**、農商部長→**農**、建設部長→**建**、教育次長→**次**、会計管理者→**会**



市長→**長**、川野副市長→**川**、矢谷副市長→**矢**、教育長→**教**、危機管理部長→**危**、企画部長→**企**、総務部長→**総**、市民部長→**市**、福祉部長→**福**、農商部長→**農**、建設部長→**建**、教育次長→**次**、会計管理者→**会**



▲若人の広場（大見山）

若人の広場が市... 全国的に... 展示物... 充実を望む。

会派代表質問

ゆるるはクラブ 森上 祐治 議員

新しいまちづくりは進んでいるか

市民交流センターの市民からの評判は。連絡所は「非常に使利になった」、あった所は「少し不便に感じた」という声を聞いている。

敬老の日の持ち方にばらつきがあった。市の行事から21地区での開催をお願いし、地区の方で戸惑いもあった。今年度はより充実したものにしたいと期待している。

当局的努力によって市民公園として復活した。しかし、展示室がさびしいが、大震災後、閉館が続いた資料館の2千点の資料を立命館大学に寄贈した。「もどしてくれ」とは言いにくいだろうが、「貸してくれ」とはお願いできるのでは。

議決結果一覧

議長（原口育大）は表決に加わらない。
(○は賛成、×は反対、-は欠席)

提出者	議案名	議決結果 (議会の意思)	各議員の賛否														
			中村三千雄	川上命	阿部計一	登里伸一	北村利夫	柏木剛	森上祐治	印部久信	長船吉博	吉田良子	廣内孝次	木場徹	小島博文	熊田司	蛭子智彦
市長	職員の配偶者同行休業に関する条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	職員の給与に関する条例等の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	行政手続条例及び消防団員等公務災害補償条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	財産区管理会特別会計条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	市民センター条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	税条例等の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	離島振興対策実施地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	リサイクルセンター条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	老人福祉センター条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	介護保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	消費生活センター条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	土地改良事業分担金等徴収条例及び農地及び農業用施設災害復旧事業受益者分担金徴収条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	学校就学指導委員会条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	松帆銅鐸調査研究委員会条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	スポーツセンター条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	公民館条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	固定資産評価審査委員会条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	公の施設の指定管理者の指定期間変更について（休日応急診療所）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	公の施設の指定管理者の指定について（休日応急診療所）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	公の施設の指定管理者の指定について（灘黒岩水仙郷）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	公の施設の指定管理者の指定について（バイオマス利活用施設）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	公の施設の指定管理者の指定について（吹上浜野外教育センター）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	権利の放棄について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	財産の無償貸与について（旧丸山小学校）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	辺地に係る公共的施設の総合的な整備計画の策定（大川・土生・円美辺地）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	辺地に係る公共的施設の総合的な整備計画の策定（弘川・油谷辺地）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	辺地に係る公共的施設の総合的な整備計画の策定（吉野辺地）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	辺地に係る公共的施設の総合的な整備計画の策定（黒岩・惣川辺地）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	28年度農業共済事業に係る事務費の賦課総額及び賦課単価	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	字の区域の変更（松帆、阿那賀、福良地区）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	市道路線の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	市道路線の廃止及び変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	広田市営住宅新築工事請負変更契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	損害賠償額の決定及び和解（12月8日発生 of 公用車事故）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	教育委員会委員の任命（宮崎典弘氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	農業共済事業運営協議会委員の委嘱	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	人権擁護委員候補者の推薦（清川礼子氏）	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	人権擁護委員候補者の推薦（折口一美氏）	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議運	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議運	議会委員会条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

●議運＝議会運営委員会

会派代表質問

市民連合・無所属クラブ

北村 利夫 議員

施政方針について

問 3〜5歳児の保育料無料化は存在感を発揮されたが、28年度は、全ての3〜5歳児に施策の恩恵が行きわたるのか。

答 新しい支援制度の中の運営であれば恩恵は100%受けられる。

問 住宅取得への支援、制約は。
答 3年間他市在住の方で土地を購入されて新築・中古住宅などで市外の方をターゲットにしている。



問 市内在住者が対象外だと不公平感が出る。
答 インターネットを狙う施策で、新たな財源ができたら市民の方にもサービスをしていきたい。

問 サービスですが新築住宅に企業誘致並みの優遇措置の適

会派代表質問

政真クラブ

川上 命 議員

生活排水処理の現状と今後の在り方について

問 本市の2040年の人口予測と現在の集合処理施設の整備量は。
答 人口ベースでの整備量「普及率」は平成26年度末で82.8%。

問 本市は、集合区域から浄化槽による個別処理への変更など生活排水処理計画を見直す考えがないのか。
答 経済性をより考慮した上で、地元自治会などの協議により集合処理から合併浄化槽への変更が整った区域は、生活排水処理計画の見直しも可能と考えるが、すべての集合処理区の処理場はすでに竣工している



問 現在借入年度より5年据え置き最大の償還期間40年。
答 浄化槽使用家庭へも下水道使用家庭と同様の維持管理費に対する助成を行う

問 既存集合処理施設の更新と合わせた一部区域の個別処理への転換は。
答 当然有利と判断できる区域は、転換もありきと考える。
その他、浄化槽と空き家との対策、災害時の避難所での浄化槽の有効性、マンホールトイレ、市民交流センターについて質問した。



▲下水道処理施設

会派代表質問

誠道クラブ

谷口 博文 議員

施政方針について

問 南あわじ市の人口も4万7千人を割り、また、高齢化率約32%超、少子高齢化社会を迎えている。雇用創出、定住人口を増やす施策、企業誘致の取組について。

答 企業誘致係などで頑張っている。
問 市内の空き家の活用、空き家バンク登録の現状は。
答 市の空き家バンクの取組は少し弱い面があり、平成28年度から充実するよう指示した。

問 あわじ国シテイプロモーションムーブについて。
答 松帆銅鑼の活用、サッカー場総合スポーツ施設について、防災対策、津波

問 南あわじ市、市の魅力を全国に発信し、知ってもらおう事が重要で、補助金が確保できればさらにグレードアップし、より発信情報を増やしていきたい。

問 南あわじ市、市の魅力を全国に発信し、知ってもらおう事が重要で、補助金が確保できればさらにグレードアップし、より発信情報を増やしていきたい。



問 南あわじ市の人口も4万7千人を割り、また、高齢化率約32%超、少子高齢化社会を迎えている。雇用創出、定住人口を増やす施策、企業誘致の取組について。



会派代表質問

日本共産党南あわじ市議団

蛭子 智彦 議員

中田施政12年間、反省すべきは反省し、市政を進めるべき

問 日本共産党議員団を代表しての質問します。副市長の職務と実績について、矢谷副市長のキャリアや能力を生かし切れていない。活躍の場を与えていない。どのように考えているのか。

答 長岡の長きイニシアティブを期待する。その他、次の質問を行い、答弁を求めました。

問 副市長はTTP対応などでも人脈、経験がある、もっと能力を活かせる環境を作るべきだ。市

①安心してお産ができ
②若者に夢を、給料型奨学金の実現！
③高齢化した市の職員、若者の正規採用を



3月に退任した矢谷副市長



④人形会館訴訟、市にも責任がある
⑤沼島地域おこし協力隊、妊娠しても活動可能に
⑥買い物難民対策、社会福祉協議会と連携を

⑦美菜恋来屋、赤字経営、待ったなしの対応を
⑧低地対策、農家の救済を重要課題に
⑨子供たちの切実な要望にこたえさせるカー場建設を
⑩様々な負の財産が生まれている、市政の責任として赤字補填の仕組みのための基金を

市民連合・無所属クラブ 木場 徹 議員

風力発電施設からの土石流被害と周辺住民の健康被害対応を問う

問 土石流被害について、地元と風力発電会社の間で円満解決に向けた協議は行われたか。

市 昨年11月24日に東京支社から丸山地区志知川、西路自治会長に連絡する旨回答を得たが、今まで行われていない。

問 事業協定書において、風力発電が協定書を遵守しない場合には地元自治会は事業の中断を要求するとあり、また南あわじ市長は立会者として双方合意を確認しているがこの地域



市 騒音測定について、季節により変わるの測定を検討したい。

問 約束手守らない誠意のない風力会社へ市有地の貸出をするのか。



▲南あわじウインドファーム

総 企業としても誠意を見せていただきたいと申し添え、許可を発行したい。

長 出来るだけ価格を抑えた値段で対応出来るよう、企業長として強く方向性を打ち出したい。

市 確認し適切な指導をしたい。

問 風力発電による騒音被害について。

市 騒音測定について、季節により変わるの測定を検討したい。

成相クラブ 柏木 剛 議員

28年度主要事業について

ケーブルテレビの民営化

問 運営する民間業者を公募し、数年後の移管を目指すとのことだが、背景・理由。

企 技術進歩が日進月歩で、職員で対応し切れなくなってきた。専門的知識を持った民間で運営してもらおう方が市民に安定したサービスが提供できると考えるもの。移行時期はベストで30、31年。

西淡社教センター耐震補強工事費など

問 事業費2億43



00万円の内容は。

次 体育館の耐震改修と老朽化に対応した改修、事務所を含む体育館内外の関連する設備の改修。及び、隣接する多目的施設の解体工事。

定住促進事業

問 事業費5871万円、制度内容は。

企 条件は3年以上市外に居住の方。市内に住居新築時に200万円、ご夫婦合計年齢、子供の数、市内業者で新築すればなどさらに加算ありという制度。財源はふるさと納税寄附金。

食の拠点第二期事業

問 今年度事業費1400万円、内容は。敷地予定の2へ



▲西淡社会教育センター

クターの測量地調査、造成の基本・実施設計、各種許認可の事前協議など。

各種証明書のコンビニ交付

問 内容及びスケジュールは。

企 マイナンバーを活用し住民票、印鑑証明などが、コンビニで取得できる制度。29年度中には実現できる。

市民連合・無所属クラブ 長船 吉博 議員

まち・ひと・しごと総合戦略(案)について

問 市の職員だけで作成したのか。

企 コンサルも入れている。

問 地域の独自性、将来性、継続が求められている。人口は急激に減る前提の将来展望・住民生活の質の維持向上戦略推進が必要では。



長 具体的な挑戦し、日本一構想は。

問 積極敵に取り組んだ。ふるさと資源を売り出しに強い思いで成果は。

長 タマネギで通っているが重量物からレタスに変わってきている。3年とらふぐ、ハモも守っているが、後継者問題がある。組織はさんまと同じ、頭から腐る。指導者は時勢を適切に分析し、将来に責任を持つて前進。優秀な職員をいかに使うか。市長、副市長に、まだ僕には良く見えてこない。



▲福良港

日本共産党南あわじ市議員 吉田 良子 議員

介護サービスが安心して利用できる制度に

問 介護保険制度の改正があり、これまでデイサービス、ホームヘルパーを受けていた要支援の方々が、来年4月から介護保険のサービスから切り離され、市の事業として変わるが、影響を受ける人数は。

福 要支援者は約1000人、その内大半の方が影響を受ける。

問 計画についてはどうなっているのか。



長 国が全面的に取り組んでいただきたい。



問 国保加入者の所得状況は厳しいものがある、引き下げはないか。

長 下げる発想はない。どうして上げないようにするか検討する。

不審者対策、30人学級の整備について

問 不審者の侵入を防ぐ対策は。

次 関係機関と対策に努めている。

問 30人学級の実施は。

教 市単では時間が必要。

市民連合・無所属クラブ 印部 久信 議員

淡路人形浄瑠璃について



問 市長は人形浄瑠璃をどの様に位置付けているか。

長 守ってきた五百年の伝統を継承していかねければと強く思っている。

問 入場者数が落ち込み、技芸員の給料も減額している。対応は。

次 国・県の補助事業、出張公演での収入、協会は営業職員も雇用し集客に努めている。

問 市の宝物である技芸員は芸を磨いて後継者育成に、協会は運営に、市はバックアップする。

長 人形浄瑠璃を絶やすことはできません。

産直施設「美菜恋来屋」

問 事業費9億1千万円、27年3月14日オープン。今後2期工事として5億4千万円で施設の計画であるが。

農 調理研修棟、加工開発棟、体験研修農場、駐車場を予定。

問 産直の目的は。

農 地産地消、販路拡大、集客施設という地域活性化。

問 運営について当初8億円の売り上げ、4割程度と聞くが原因は。

農 計画通り購入していただけないこと。売上単価も下回っている。

問 資本金1億2000万円、27年3月14日オープン。今後2期工事として5億4千万円で施設の計画であるが。

矢 一体感までかどうか分からないが、食の拠点推進課から随時配信している。



▲淡路人形浄瑠璃

南あわじ市公明党 熊田 司 議員

東日本大震災の記憶を風化させざるな



問 平成25年12月に施行された国土強靱化基本法では国土強靱化地域計画を定めることができるが、本市の取り組みは。

危 この計画はあらゆるリスクを踏まえつつ、どんな事態が起ころうとも最悪の事態に陥ることから避ける事ができる強靱な行動機能や地域社会、地域経済を事前に作り上げようとするものである。本市では、地域防災計画を十分活用達成していく中で、平成28年度は国土強靱化計画

画の策定時期を検討していきたい。

認知症・徘徊・SOSネットワークの構築を望む

問 認知症・徘徊・SOSネットワークの構築に向けた本市の取り組みは。

福 28年度中に仕組みを構築するつもりでいる。基本は事前に申請いただき、その情報は警察と市が保有する。

各種の機関に協力いただき、できるだけ早く発見してもらうことにならる。まず、協力機関をどこに求めるか決めていきたい。



問 マッチングカンファレンスの成果は。

企 大阪のコープと南あわじ市内の野菜グループや畜産関係の業者と物流について交渉をしていると聞いている。今後も続けば南あわじ市の素晴らしい特産品が市外に出ていけると思っている。

ゆるるはクラブ 小島 一 議員

教育施設等再編計画について



問 計画が遅れている原因、理由について。

次 地域また保護者の理解が得られなかった。

問 倭文中と広田中の統合について、これまでどの程度話し合いを持ったのか。また通学路の安全については。

次 平成24年に一回この間1月21日に意見交換会を持った。県道については、通学路としての位置づけはできていないが、拡幅・歩道設置の要望は行っていきたい。



▲県道松帆洲本線

オニオン道路について

問 事業年度内に工事が完了していない場合はどうなるのか。

農 県がやるのか市がやるのか分からないが、単独事業でやらざるを得ないと思う。

総合計画について

問 どのように評価し次の代への道しるべと考えているか。

長 総合計画について

て、10年という一つの区切りは、今日のように流れや変化の速い時代では、割り切って都度見直すことが必要である。今までの延長線上ではなく、将来展望をいかに的確に踏まえることが大事である。組織の縦割りはちゃんと残しながらも横との連絡ができるような総合計画の策定を進めるべきであると思う。

情報公開

● 議会交際費 ●

議会交際費とは、議長及び委員長が議会を代表して出席する対外的行事に対して支出している経費です。27年度支出内容は下表のとおりです。(27年度予算計上額70万円)

市ホームページには、支出基準等の解説を加えて、ひと月ごとに公開しています。

● 議会交際費支出報告 (平成27年度)

摘要	件数	支出額(円)
祝金	9	85,000
見舞金	0	0
弔慰香料	10	85,000
弔慰花	11	53,000
賛助	0	0
会費	16	149,000
その他	12	59,916
合計	58	431,916

● 政務活動費 ●

政務活動費は、議会の活性化と政策立案能力の充実強化を図るため、議員の調査研究に必要な費用の一部を会派に対し交付するものです。

交付金額は、議員1人あたり年間15万円(月額12,500円×12カ月)として、会派に交付しています。交付申請のない会派には交付していません。

27年度の実績報告として各会派から提出があった実績報告書は、閲覧用として整理、5月11日(水)から議会事務局に設置します。どなたでも閲覧できますので、ご利用ください。

また、概略版を市ホームページ(5月11日から)と議会だより(7月31日発行分)で掲載します。

一般質問

議会活動日誌

1月～3月の議会の活動状況について次のとおり報告します。

Table of council activities from January to March, listing dates and topics such as '1月 1日 1月～3月の議会の活動状況について次のとおり報告します。', '2月 2日 議会広報委員会', etc.

行政視察の受け入れ状況

Table showing administrative inspection reception status with columns for date, council name, and survey content.

Table of council activities from March to May, listing dates and topics such as '3月 1日 2月例会(議長) 議会定例会(3日目)', '4月 1日 議会定例会(4日目)', etc.

一部事務組合などの議会報告

平成28年1月～3月

南あわじ市・洲本市小中学校組合

第1回定例会

総額3億2636万2千円の28年度一般会計予算、667万9千円の27年度一般会計補正予算、就学指導委員会条例、情報公開条例の改正について審議の結果、可決。



淡路広域行政事務組合

第1回定例会

総額2億749万6千円の28年度予算及び総額1億2358万9千円の淡路食肉センター事業特別会計などを可決。

淡路広域消防事務組合

第1回定例会

総額18億6910万の28年度当初予算などを可決。

淡路水道企業団

第1回定例会

28年度当初予算などを可決。

洲本市・南あわじ市衛生事務組合

第1回定例会

副議長選挙と条例制定2件、345万円の27年度補正予算、3億8165万5千円の28年度予算を可決。

議長の選挙と改正行政不服審査法の施行に伴う関連条例等の8条例の改正議案を可決。

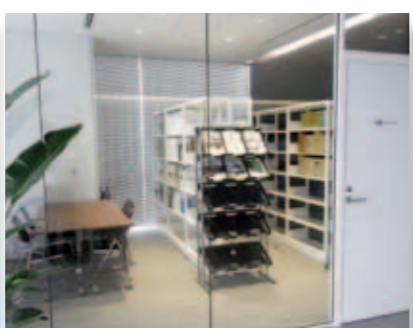
議会傍聴にお越しく下さい。

新庁舎4階のご紹介



議場ロビー

本会議や委員会など開催中は、テレビモニターで会議の様子を見ることができます。



図書コーナー

本会議や委員会の会議録、書籍や資料を自由に閲覧できます。



傍聴席

一般席36席、車椅子使用者席2席ございます。難聴者への磁気ループを設置しています。



▲サッカー場 (イメージ)

を配信し、順次第2弾、第3弾の動画を配信する。最終的には国民投票で独立の是非を決める予定。予算は、約3000万円。円で地域創生事業の国100%事業で行っている。

▼「あわじ国」の概要
「あわじ国」の概要

要は。南あわじ市を全国にアピールし、交流人口の拡大などを狙うため、当市出身の上沼恵美子さんにご協力いただいた。1月11日よりウェブサイトで動画を配信し、

産業厚生常任委員会

「あわじ国」の概要は？

1月28日の委員会

臨時会の付託案件審査が終了後、所管事務調査を行った。



▲淡路三原高校での選挙出前授業 (3月16日)

▼「あわじ国」
「あわじ国」で上沼さんがPRしてくれているが、今後は？
「これからも南あわじ市のために尽力したい」と言ってくれている。
▼ごみカレンターの配布方法

投票年齢引き下げへの対応は？

総務常任委員会

1月20日の委員会

選挙権

18歳以上に選挙権が引き下げられる。選管の取り組みは。

当座、淡路三原高校で、3月に1、2年生を対象に出前講座を行う予定。

制服の着用

やはり職員が制服やバッジを着用するとモチベーションがあがると思うが。

同感だ。しかし、経費の問題もあるので、検討していきたい。

「あわじ国」

「あわじ国」で上沼さんがPRしてくれているが、今後は？

「これからも南あわじ市のために尽力したい」と言ってくれている。

委員会調査レポート

各委員会では、議会閉会中も調査活動などを行っています。1月～2月の議会閉会中に行われた委員会の概要を報告します。市ホームページに会議録を順次掲載していますので、ご利用ください。

ここが知りたい

2月12日の委員会

サッカー場

サッカー場の進捗具合は。

敷地面積2～3ヘクタールを希望しており、引き続き、候補地の選定に努めたい。

保育士の不足

保育士の確保が難しい状況であるが。夕方4時～6時の延長保育の時間帯が特に不足している状況

水仙郷

今年の水仙郷の入場者数は。

例年に比べてかなり少ない。暖冬などの異常気象や降雪などにより、花が折れてしまったことなどが原因。全国の他の水仙郷も同じ状況であり、来年までに対策を検討したい。

定枠を作るのは難しいが、農業分野では、今後検討したい。

地域おこし協力隊

地域おこし協力隊

来ていただく方には定住というハードルも必要ではないか。
出来るだけ定住をお願いしたいと思っている。

議会広聴活動の先進地を視察

議会広報広聴常任委員会

2月2日、3日と広聴活動について岐阜県可児市、多治見市に管外視察を行った。

可児市議会

議会改革の取り組みについて説明を受けた。各種団体との懇談会や議員研修、地域課題懇談会の開催により市議会の活性化を図り、地方都市の衰退に對しての考え方を市民とともに検討している。懇談会は2回6会場200名程度の参加

多治見市

市民と議会との対話



▲議会広報広聴常任委員会管外調査 (多治見市議会)

集会を3つのテーマ別に7会場で206名の参加で行っている。対話集会では議員が呼びかけ、要望事項のないような方向づけを行っている。26年当初に固定化する参加者、幅広い世代との対話、政策提言につながる意見、本音を聞き出すなど課題を抽出し、年間の広報計画の作成、会場の確保、テーマの検討、報告書の作成などを行っている。

松帆銅鑿

28年度に向けてのPR活動は。2月7日に専門家を呼んでシンポジウム

定例会

第67回南あわじ市議会定例会日程（6月）

◆開会はすべて午前10時～

	会議日	会議内容（予定）
第1日	6月3日(金)	1. 条例案上程（説明、質疑、委員会付託） 2. 平成28年度補正予算案上程（説明、質疑、委員会付託） 3. その他の案件上程（説明、質疑、委員会付託）
第2日	6月10日(金)	1. 一般質問
第3日	6月13日(月)	1. 一般質問
第4日	6月14日(火)	1. 一般質問 2. 追加議案上程（説明、質疑、委員会付託）
予備日	6月15日(水)	
第5日	6月21日(火)	1. 追加議案上程（説明、質疑、討議、表決） 2. 付託案件委員会審査報告（質疑、討論、表決）

	会議日	会議内容
委員会	6月17日(金)	総務常任委員会
	6月16日(木)	産業厚生常任委員会

インターネット中継もおこなっています。



閲覧方法

議会ホームページが
充実しています！

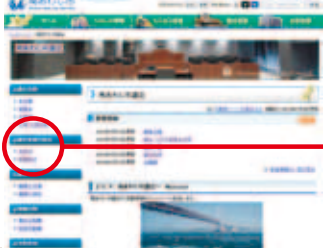
1 南あわじ市ホームページを開く

南あわじ市 検索

2 南あわじ市ホームページから「南あわじ市議会」をクリック



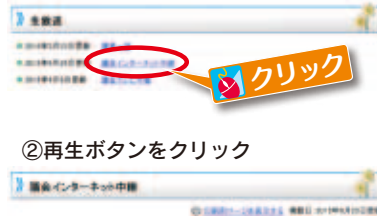
3 南あわじ市議会ホームページへ



●会議録が全部見られます。
本会議や委員会（一部を除く）の会議録を公開しています。

●ご自宅で傍聴できます。
本会議や委員会（一部を除く）をインターネットで生放送しています。

①「議会インターネット中継」をクリック



②再生ボタンをクリック



●一般質問の動画が見られます。
過去1年分の一般質問の様態を、録画配信しています。

編集後記

絶好の行楽シーズンになりましたが、皆さま方楽しい時間を過ごされていますか。

さて、3月議会は新年度予算審議が、主な議案でありましたが、市民に評価される新年度予算になったか、市民の反応を待ちたいところです。また議会だけの紙面が一部カラー印刷となり、市民の方にとっては前回までと比べて見やすくなったのではと考えます。広報紙の発行につきましても委員一同研鑽を重ねて市民に分かりやすく読んでもらえるように企画立案を行い、市民と議会との対話がより一層図られる広報紙を充実してまいりたいと考えておりますのでよろしく願います。

（木場）